

LOUVRE

Musée du Louvre. Peinture de genre. Scènes de la vie quotidienne.

ルーヴル美術館展

日常を描く—風俗画にみるヨーロッパ絵画の真髄

主催：京都市美術館(京都市)、ルーヴル美術館、読売テレビ、読売新聞社 後援：在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本
協賛：大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、きんでん、清水建設、タケモトピアノ、パナソニック、非破壊検査
協力：エールフランス航空、日本通運 企画協力：NTVヨーロッパ 特別協賛：NOMURA 野村證券
ヨハネス・フェルメール《天文学者》 1668年 油彩/カンヴァス 51×45cm Photo © RMN-Grand Palais (musée du Louvre) / René-Gabriel Ojéda / distributed by AMF - DNPartcom

2015年
6月16日(火)▶9月27日(日)

京都市美術館

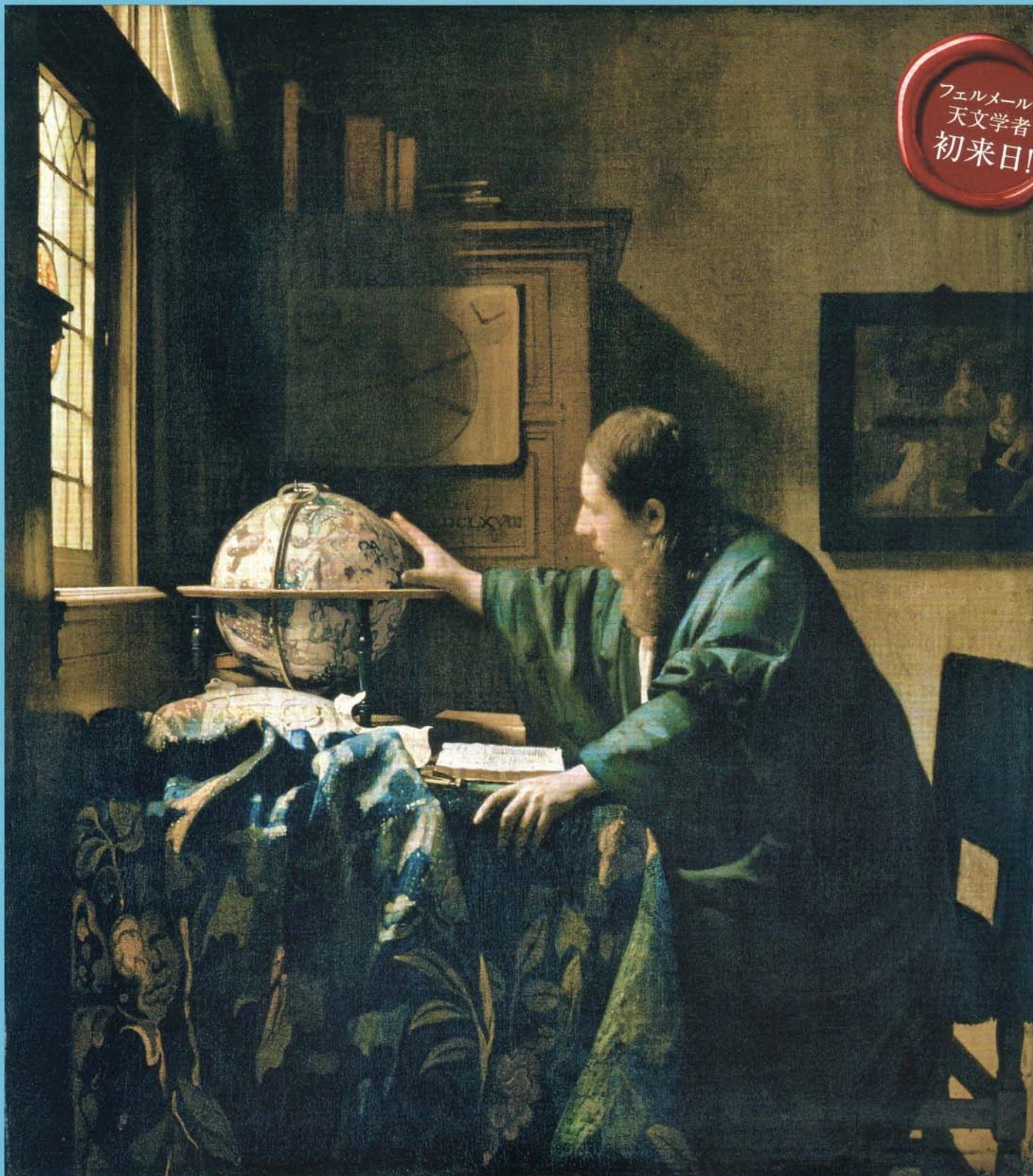
京都市左京区岡崎円勝寺町124
(岡崎公園内)

休館日：月曜日(ただし、7月20日、9月21日は開館)
開館時間：9:00~17:00

※9月19日(土)、20日(日)は20:00まで開館 ※入館は閉館の30分前まで

LOUVRE

※本展は、政府による美術品補償制度の適用を受けています。



フェルメールの
天文学者
初来日!

約80点の名画から、当時の世相や人々の暮らしが見えてくる。

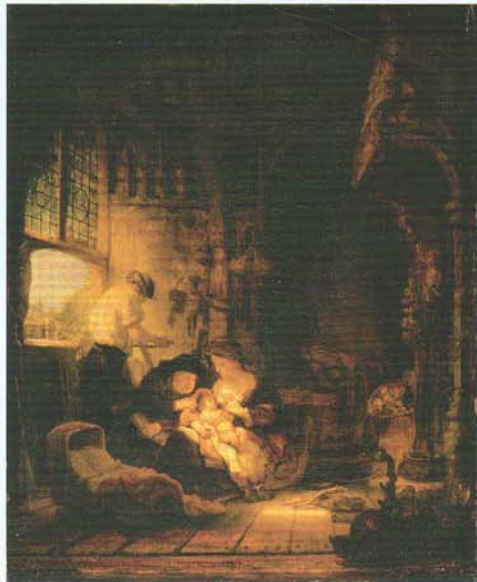
つましい食事をとる農民、家事にいそむ女性、物乞いの少年、男女の恋愛模様など、人々の日々の営みを描いた絵画を「風俗画」といいます。風俗画の大きな魅力は、人々の豊かな感情が織り交ぜられ、当時の暮らしが生き生きと表わされる点です。一方、現実をありのままに写し取ったように見せながら、人生の教訓を説いたり、複雑な寓意や象徴的意味が託されたりすることもあります。日常の装いの中に隠された意味を読み解くのも、風俗画を見る楽しみでもあります。風俗画は長きにわたって、取るに足りない雑多な主題の集まりとされ、名前さえも与えられていませんでした。しかし同時代への関心が伴うにつれて、次第に絵画の重要なテーマになっていきます。本展ではこのように多様性にみちたヨーロッパの風俗画の展開を、古代エジプトやギリシャの作例を起点に、16世紀初頭から19世紀半ばまでの3世紀半にわたる絵画など約80点によってたどります。



ティツィアーノ 《鏡の前の女》
1515年頃 油彩 / カンヴァス 99×76cm
Photo © RMN-Grand Palais (musée du Louvre) / Franck Raux / distributed by AMF - DNPartcom



フランソワ・ブーシェ 《オダリスク》
1745年(?) 油彩 / カンヴァス 53×64cm
Photo © RMN-Grand Palais (musée du Louvre) / Daniel Arnaudet / distributed by AMF - DNPartcom



レンブラント 《聖家族》、または《指物師の家族》
1640年 油彩 / 板 41×34cm
Photo © RMN-Grand Palais (musée du Louvre) / Hervé Lewandowski / distributed by AMF - DNPartcom



クエンティン・マセイス 《両替商とその妻》
1514年 油彩 / 板 70.5×67cm
Photo © RMN-Grand Palais (musée du Louvre) / Gérard Blot / distributed by AMF - DNPartcom



ジャン・シメオン・シャルダン 《狼の画家》
1739-40年頃 油彩 / カンヴァス 73×59cm
Photo © RMN-Grand Palais (musée du Louvre) / René-Gabriel Ojéda / distributed by AMF - DNPartcom



ジャン＝バティスト・グルーズ 《割れた水瓶》
1771年 油彩 / カンヴァス 109×87cm
Photo © RMN-Grand Palais (musée du Louvre) / Michel Urtado / distributed by AMF - DNPartcom

記念講演会

「フェルメールへの旅
一絵を見る喜び、見に行く楽しみ」
7月4日(土) 14:00-15:30
講師:有吉玉青(作家・大阪芸術大学教授)

「北方ルネサンス美術の巨匠マセイスが
描く日常—《両替商とその妻》を中心に—」
7月25日(土) 14:00-15:30
講師:平川佳世(京都大学大学院文学研究科准教授)

展覧会解説講座

「ルーヴル美術館展の見どころ」
8月8日(土)、8月22日(土)、9月5日(土) 14:00-15:00
講師:後藤結美子(京都市美術館学芸員)

※いずれも会場は京都市美術館講義室。参加無料。ただし本展入場券(半券可)が必要です。(当日各1時間前より正面玄関前で整理券配布)
※題目は変更になる場合があります。定員80名

夜間開館特別企画

「ルーヴル美術館展 夜のギャラリートーク」
9月20日(日) 18:30-19:30
講師:潮江京三(京都市美術館員・京都市立芸術大学名誉教授)
※希望者多数の場合はご参加頂けない場合があります。ご了承ください。

観覧料

	一般	高大生	小中生
当日	1,600円	1,100円	600円
前売 / 団体	1,400円	900円	400円

※会期中は当日価格で販売 ※団体は20名以上 ※障害者手帳等をご提示の方は無料 ※小中学生は日曜、祝日無料 ※7月11日(土)~10月12日(月・祝)「マグリット展」を開催。「ルーヴル美術館展」の観覧券(半券可)をご提示で、当日料金の200円引きにてご購入頂けます。

チケット販売場所

チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス、CNプレイガイド、セブンチケット、楽天チケット、その他主要プレイガイド、コンビニエンスストアなど
※チケットの購入時に手数料がかかる場合があります。

京都市美術館(岡崎公園内)

Kyoto Municipal Museum of Art
〒606-8344 京都市左京区岡崎岡崎門勝町124
<http://www2.city.kyoto.lg.jp/bunshi/kmma/index.html>

お問い合わせ Tel.050-5542-8600
(ハローダイヤル/年中無休・8:00~22:00)



交通案内

- JR-近鉄「京都駅」前(A1のりば)からバス5系統岩倉行、(D1のりば)からバス100系統銀閣寺行、「岡崎公園美術館・平安神宮前」下車。
- 阪急「烏丸駅」「河原町駅」、京阪「三条駅」からバス5系統岩倉行「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車。
- 地下鉄東西線「東山駅」下車徒歩10分。
- 京都市美術館には専用駐車場がございません。岡崎公園地下駐車場(有料)をご利用ください。

ルーヴル美術館展 公式ホームページ
<http://www.ytv.co.jp/louvre2015/>

LOUVRE

Musée du Louvre. Peinture de genre. Scènes de la vie quotidienne.



ルーヴル美術館展

日常を描く—風俗画にみるヨーロッパ絵画の真髄

2015年

6月16日(火) ▶ 9月27日(日)

京都市美術館

京都市左京区岡崎円勝寺町124
(岡崎公園内)

休館日：月曜日（ただし、7月20日、9月21日は開館）

開館時間：9:00～17:00

※9月19日(土)、20日(日)は20:00まで開館 ※入館は閉館の30分前まで

主催：京都市美術館(京都市)、ルーヴル美術館、読売テレビ、読売新聞社

後援：在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本

協賛：大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、きんでん、清水建設、
タケモトピアノ、バナソニック、非破壊検査

協力：エールフランス航空、日本通運 企画協力：NTVヨーロッパ

特別協賛：NOMURA 野村證券

LOUVRE

LOUVRE

Musée du Louvre. Peinture de genre. Scènes de la vie quotidienne.

ルーヴル美術館展

日常を描く—風俗画にみるヨーロッパ絵画の真髄

2015年6月16日(火)–9月27日(日)

京都市美術館

主催:

京都市美術館(京都市)、ルーヴル美術館、読売テレビ、読売新聞社

後援:

在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

特別協賛:

野村證券

協賛:

大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、きんでん、清水建設、タケモトピアノ、パナソニック、非破壊検査

協力:

エールフランス航空、日本通運

企画協力:

NTVヨーロッパ



本展は、政府による美術品補償制度の適用を受けています。

プロローグ I

「すでに、古代において…」風俗画の起源

1

《シドンの彩色墓碑》

前2-前1世紀

石灰岩、化粧漆喰、彩色 | 高さ82 cm 幅51 cm 奥行22 cm
パリ、ルーヴル美術館 古代オリエント美術部門
AO 21066

2-a

《雄牛と牛飼いを表したオストラコン》

新王国時代、ラメセス王朝時代、第19-20王朝
(前1295-前1069年)

デイル・エル・メディーナで出土

石灰岩の破片、彩色 | 高さ8.3 cm 幅10.7 cm
パリ、ルーヴル美術館 古代エジプト美術部門
E 27668

2-b

《雄牛と牛飼いを表したオストラコン》

新王国時代、ラメセス王朝時代、第19-20王朝
(前1295-前1069年)

デイル・エル・メディーナで出土

石灰岩の破片、彩色 | 高さ13.4 cm 幅11.3 cm
パリ、ルーヴル美術館 古代エジプト美術部門
E 14301

2-c

《雄牛と牛飼いを表したオストラコン》

新王国時代、ラメセス王朝時代、第19-20王朝
(前1295-前1069年)

デイル・エル・メディーナで出土

石灰岩の破片、彩色 | 高さ9.1 cm 幅13.4 cm
パリ、ルーヴル美術館 古代エジプト美術部門
E 14367

2-d

《雄牛と牛飼いを表したオストラコン》

新王国時代、ラメセス王朝時代、第19-20王朝
(前1295-前1069年)

デイル・エル・メディーナで出土

石灰岩の破片、彩色 | 高さ7.4 cm 幅10.7 cm
パリ、ルーヴル美術館 古代エジプト美術部門
E 14344

2-e

《雄牛と牛飼いを表したオストラコン》

新王国時代、ラメセス王朝時代、第19-20王朝
(前1295-前1069年)

デイル・エル・メディーナで出土

石灰岩の破片、彩色 | 高さ10 cm 幅13 cm
パリ、ルーヴル美術館 古代エジプト美術部門
E 25305

3

ルーヴルのケンタウロマキアの画家
《ピュクシスと蓋 婦人部屋の情景》

前430年頃

陶土、釉薬、線画 | 高さ16 cm 直径14 cm
パリ、ルーヴル美術館 古代ギリシャ・エトルリア・ローマ美術部門
CA 587

4

ぶらんこの画家

《黒像式頸部アンフォラ》

前525-前520年頃

陶土、釉薬、線刻、白色と赤色の賦彩
高さ42.4 cm 直径30.4 cm

パリ、ルーヴル美術館 古代ギリシャ・エトルリア・ローマ美術部門
F 60

5-a

《アンテステリア祭の赤像式オイノコエ》

前425-前420年頃

陶土、釉薬、泥漿(でいしょう)、金彩の跡
高さ10.5 cm 直径8 cm

パリ、ルーヴル美術館 古代ギリシャ・エトルリア・ローマ美術部門
CA 1354

5-b

《アンテステリア祭の赤像式オイノコエ》

前400-前380年頃

陶土、釉薬、白色と黄色の賦彩、泥漿(でいしょう)、金彩
高さ10.8 cm 直径7.8 cm

パリ、ルーヴル美術館 古代ギリシャ・エトルリア・ローマ美術部門
CA 2527

6

レアグロス・グループ

《黒像式ヒュドリヤ》

肩の部分:《戦士たちの出発》
腹部:《水を汲む女性たち》

前510-前500年頃

陶土、釉薬、線刻、白色と赤色の賦彩
高さ52.3 cm 直径31.8 cm

パリ、ルーヴル美術館 古代ギリシャ・エトルリア・ローマ美術部門
F 302

7

ジョゼフ＝マリー・ヴィアン

《アモルを売る女》

1763年

油彩/カンヴァス | 98 × 122 cm

左下に署名と年記: j.m. vien 1763

パリ、ルーヴル美術館 絵画部門(フォンテーヌブロー宮殿に寄託)
Inv. 8424 / MR 2663

プロローグ II

絵画のジャンル

8

シャルル・ル・ブラン

《キリストのエルサレム入城》

17世紀

油彩/カンヴァス | 152 × 214 cm

パリ、ルーヴル美術館 絵画部門(サン＝テティエンヌ近現代美術
館に寄託)

Inv. 2883 / Inv. D 62.1.1

9

フランソワ・デボルト

《狩人としての画家の肖像(自画像)》

1699年

油彩/カンヴァス | 197 × 163 cm

パリ、ルーヴル美術館 絵画部門

Inv. 3899

10

クロード・ロラン(本名クロード・ジュレ)

《夕暮れの風景》

おそらく1639年

油彩/カンヴァス | 52 × 69 cm

パリ、ルーヴル美術館 絵画部門

Inv. 4723

11

リュバン・ボージャン

《チェス盤のある静物》

17世紀前半

油彩/板 | 55 × 73 cm

パリ、ルーヴル美術館 絵画部門

R.F. 3968

12

ル・ナン兄弟

《農民の食事》

1642年

油彩/カンヴァス | 106.5 × 120.8 cm

パリ、ルーヴル美術館 絵画部門(ランス美術館に寄託)

R.F. 2516 / Inv. D 930.1

第1章

「労働と日々」—商人、働く人々、農民

13

クエンティン・マセイス

《両替商とその妻》

1514年

油彩/板 | 70.5 × 67 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1444

14
マリヌス・ファン・レイメルスワーレに基づく
《徴税吏たち》

16世紀
油彩/板 | 86.5 × 70 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1973-34

15
アドリアーン・ファン・オスターデ
《書齋で仕事をする商人》

17世紀
油彩/板 | 33.5 × 28 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1683

16
アブラハム・ホンティウス
《鳩売り》

1673年頃
油彩/板 | 36 × 26 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 656

17
アドリアーン・ファン・オスターデ
《魚売りの屋台》

1659年
油彩/カンヴァス | 41.5 × 36.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1681

18
ハブリエル・メツ
《リンゴの皮をむく女》

1655-1657年頃
油彩/板 | 28 × 26 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1465

19
ヘラルト・ダウ
《田舎の料理人の女》、または《水を注ぐ女》

1640年頃
油彩/板 | 36 × 27.4 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1217

20
ジャン・シメオン・シャルダン
《買い物婦りの召使い》

1739年
油彩/カンヴァス | 47 × 38 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
M.I. 720

21
マルタン・ドロリング
《台所の情景》

1815年
油彩/カンヴァス | 65 × 80 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 4097

22
ウジェーヌ・ドラクロワ
《鍛冶屋》

1822年頃
油彩/カンヴァス | 32.3 × 23.5 cm
パリ、国立ウジェーヌ・ドラクロワ美術館
MD 2008-5

23
ジャン=フランソワ・ミレー
《箕をふるう男》

1855年頃
油彩/板 | 38 × 29 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1440

24
ヘリット・ファン・ホントホルスト
《抜歯屋》

1627年
油彩/カンヴァス | 137 × 200 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 2852

25
ジャンドメニコ・ティエポロ
《大道商人》、または《抜歯屋》

1754-1755年頃
油彩/カンヴァス | 81 × 110 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1938-99

26
ピーテル・ブリュゲル1世
《物乞いたち》

1568年
油彩/板 | 18.5 × 21.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 730

27
ダーフィット・テニールス2世
《慈悲の七つの行い》

1640年頃
油彩/銅板 | 57 × 77 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1879

28
アレクサンドル=ガブリエル・ドゥカン
《稼いだお金を数える物乞い》

1833年
油彩/カンヴァス | 41 × 32.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1377

29
バルトロメ・エステバン・ムリーリョ
《物乞いの少年(蚤をとる少年)》

1647-1648年頃
油彩/カンヴァス | 134 × 110 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 933

第II章 日常生活の寓意—風俗描写を超えて

30
ダーフィット・テニールス2世
《トランプ遊びに興じる人々のいる衛兵詰所で
の聖ペテロの否認》

1646年
油彩/銅板 | 37 × 52 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1877

31
ジョヴァンニ・パオロ・パニーニ
《神殿から追い出される商人たち》

1717-1718年頃
油彩/カンヴァス | 36 × 48 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 403

32
レンブラント・ハルメンスゾーン・ファン・レイン
《聖家族》、または《指物師の家族》

1640年
油彩/板 | 41 × 34 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1742

33
ルーカス・ファン・レイデン
《トランプ占いの女》

1508-1510年頃
油彩/板 | 24 × 30.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1962-17

34
ニコラ・レニエ
《女占い師》

1626年頃
油彩/カンヴァス | 127 × 150 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 366

35
フィリップ・メルシエ
《手品師》

1720-1725年頃
油彩/カンヴァス | 27 × 35 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
M.I. 1125

36
ル・ナン兄弟
《トランプ遊びに興じる少年たち》

1642年
油彩/銅板 | 15 × 17.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 124

37
ジャン・ミシュラン
《旅籠屋で休息する兵士たち》

17世紀
油彩/カンヴァス | 87 × 121 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1938-62

38
ヨハネス・フェルメール
《天文学者》

1668年
油彩/カンヴァス | 51 × 45 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1983-28

39
アブラハム・ブルーマールト
《冬の寓意》

1625-1630年頃
油彩/カンヴァス | 70.5 × 57.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1053

40
セバステアーン・リッチ
《サテュロスと農夫》

1720-1730年頃
油彩/カンヴァス | 37 × 50.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 65

41
ウィリアム・ホガース
《オックスフォードの放蕩者》、《放蕩者一代
記》より

1733年頃
油彩/カンヴァス | 63 × 76 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 2008-5

42

ジャン=バティスト・グルーズ
《割れた水瓶》

1771年
油彩/カンヴァス | 109 × 87 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 5036

第III章

雅なる情景—日常生活における恋愛遊戯

43

ヤン・ステーン
《不埒な集い》

1665-1670年頃
油彩/板 | 41.5 × 35.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 301

44

ピーテル・デ・ホーホ
《酒を飲む女》

1658年
油彩/カンヴァス | 69 × 60 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1974-29

45

ユーディト・レイステル
《陽気な集い》

1630年
油彩/板 | 68 × 57 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 2131

46

ハブリエル・メツ
《若い女性を訪れる士官》

1660-1661年頃
油彩/板 | 64.5 × 47.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1461

47

ピエール=ユベール・シュブレイラス
《鷹》

18世紀
油彩/カンヴァス | 35 × 28 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 8010

48

ジャン=アントワヌ・ヴァトー
《二人の従姉妹》

1716年頃
油彩/カンヴァス | 30.5 × 36 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1990-8

49

ジャン=バティスト・パテル
《庭園に集うイタリア喜劇の役者たち》

18世紀
油彩/カンヴァス | 24 × 32 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
M.I. 1095

50

トーマス・ゲインズバラ
《庭園での会話》

1746-1748年頃
油彩/カンヴァス | 73 × 68 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1952-16

51

ヘンリー・シングルトン
《ヴァルシュタイン伯爵、姉マティルデとリンドルフ男爵》
旧タイトル《二人のライバル》

1786-1791年頃
油彩/カンヴァス | 35.5 × 30.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 2543

52

ルイ=レオポール・ボワイエ
《籠の鳥》、または《恋人たちと飛び立つ小鳥》

1800年頃
油彩/カンヴァス | 40.5 × 32 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1935

第IV章

日常生活における自然—田園的・牧歌的風景と風俗的情景

53

パウル・ブリル
《鹿狩り》

1590-1595年頃
油彩/カンヴァス | 105 × 137 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1109

54

アンニーバレ・カラッチ
《狩り》

1585-1588年頃
油彩/カンヴァス | 136 × 253 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 210

55

ペーテル・パウル・ルーベンス
《満月、鳥刺しのいる夜の風景》

1635-1640年頃
油彩/板 | 46 × 85 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1800

56

シャルル・パロセル
《象狩り》

1736年
油彩/カンヴァス | 183 × 128.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門(アミアン、ピカルディ美術館に
寄託)
Inv. 7108bis / Inv. 2088

57

ニコラ・ランクレ
《狩りの食事》

18世紀
油彩/カンヴァス | 90.3 × 123.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1990-19

58

ジョゼフ・ヴェルネ
《風景、雷鳴》

1763-1769年頃
油彩/カンヴァス | 50 × 64 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 8342

59

ウジェーヌ・フロマンタン
《アルジェリアの鷹狩り》

1862年
油彩/カンヴァス | 45 × 85.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1425

60

ジャン=オノレ・フラゴナール
《嵐》、または《ぬかるみにはまった荷車》

1759年頃
油彩/カンヴァス | 73 × 97 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
M.I. 1063

61

コンスタン・トロワイヨン
《柵》

1853年
油彩/カンヴァス | 90.5 × 117 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1458

62

ジャン=バティスト・カミーユ・コロ
《水汲み場のプルターニュの女たち》

1840年頃
油彩/カンヴァス | 38.5 × 55 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1941-4

第V章

室内の女性—日常生活における女性

63

ティツィアーノ・ヴェチェッリオ
《鏡の前の女》

1515年頃
油彩/カンヴァス | 99 × 76 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 755

64

フランス・ファン・ミーリス 1世
《身づくろいをする女性と召使いの黒人女性》

1678年
油彩/板 | 27 × 22 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1547

65

ジャン=バティスト・カミーユ・コロ
《身づくろいをする若い娘》

1860-1865年
油彩/厚紙 | 34 × 24 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1975

66

ウィレム・ファン・ミーリス
《お茶の時間》

1680-1690年頃
油彩/板 | 42 × 34 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1548

67

ヤン・フェルコリエ 1世
《授乳する女性》

1675年
油彩/カンヴァス | 58.5 × 51.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 1928

ヘラルト・テル・ポルフ
《読み方の練習》

1652年頃
油彩/板 | 27 × 25.3 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
M.I. 1006

69
ジュゼッペ・マリア・クレスピ
《蚤をとる女性》

1720-1730年頃
油彩/カンヴァス | 55 × 41 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1970-40

70
ジャン=バティスト・イレール
《幸福な囚われ人》

18-19世紀
油彩/カンヴァス | 32 × 24 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 3052

71
フランソワ・ブーシェ
《オダリスク》

1745年(?)
油彩/カンヴァス | 53 × 64 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 2140

72
テオドール・シャセリオー
《風呂からあがるムーア人の女性》、または
《ハーレムの室内》

1854年
油彩/カンヴァス | 67 × 54 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門(ストラスブール美術館に寄託)
R.F. 3890 / Inv. 1429

73
ジャン=バティスト・カミーユ・コロ
《コロのアトリエ》

1873年頃
油彩/カンヴァス | 63 × 42 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1974

第VI章 アトリエの芸術家

74
パーレント・ファブリティウス
《アトリエの若い画家》

1655-1660年頃
油彩/板 | 72 × 54 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1993-17

75
フランソワ・ブーシェ
《アトリエの画家》

1730-1735年頃
油彩/板 | 27 × 22 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
M.I. 1024

76
ニコラ=ベルナルド・レピシエ
《素描する少年》

1772年
油彩/カンヴァス | 41 × 33 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 671 bis

77
ジャン・シメオン・シャルダン
《猿の画家》

1739-1740年頃
油彩/カンヴァス | 73 × 59 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
M.I. 1033

78
アレクサンドル=ガブリエル・ドゥカン
《猿の画家》、または《アトリエの情景》

1833年頃
油彩/カンヴァス | 32 × 40 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 1375

79
レオン=マチュー・コシュロー
《コレージュ・デ・カトル・ナシオンにおける
ダヴィッドのアトリエの情景》

1814年のサロン

油彩/カンヴァス | 90 × 105 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
Inv. 3280

80
オクターヴ・タサエール
《アトリエの情景》

1845年
油彩/カンヴァス | 46 × 38 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 2442

81
ユベール・ロベール
《ルーヴル宮グランド・ギャラリーの改修計画、
1798年頃》

1798年頃
油彩/カンヴァス | 33.5 × 42 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 2050

82
ジャン=ジャック・ド・ボワシュ
《室内の情景》

1767年
油彩/カンヴァス | 55 × 54.8 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 2005-10

83
ルイ=レオポール・ボワイ
《アトリエでボナパルトの胸像を制作するアント
ワヌ・ウッドン》

1802-1803年頃
油彩/カンヴァス | 56.5 × 46.5 cm
パリ、ルーヴル美術館 絵画部門
R.F. 2007-18

- ・作品展示の順番は、会場構成の都合により、本展カタログの順番とは異なっていますので、ご了承ください。
- ・出品作品は変更になることがあります。
- ・展示会場の温度、湿度、照明は、作品保護に関する国際的な基準と所蔵先の貸出条件によって調整されています。ご来場の方々にとって理想的と感じられない場合もあるかと思いますが、ご了承ください。

